

教職員研究チーム活動状況報告書

代表者の所 属・職・氏名	赤穂市立御崎小学校 職・氏名 教頭 入潮 令子	研究チーム名 (自然科学研究会)
-----------------	----------------------------	-----------------------

研究テーマ分類番号 (1)

(1) 研究テーマ	
科学的な見方・考え方を育む観察・実験・ものづくりの指導	
(2) 研究経過及び具体的な取組	
5月13日	研究テーマについて協議（研究テーマと設定の趣旨、研究の概要）
5月30日	研究の概要について協議（研究仮説の設定、研究計画）
5月下旬～7月	植物観察の実践①「ワタを育てよう」：対象（3・4年児童、栽培委員会児童） ・ワタについての話し合い（知っていること、生活の中での綿花の利用） ・ワタの実の観察（種の取り出し、綿の繊維の観察）と栽培 植物観察の実践②「イネを育てよう」：対象（4年・5年児童） ・イネについての話し合い（イネ栽培の歴史と栽培の方法） ・栽培・観察方法の説明、種、苗、リーフレットの配布と栽培 植物観察の実践③「ゴーヤの花と実を観察しよう」：対象（4・5年児童） ・4・5年理科観察教材としてのゴーヤの適性をカボチャ・ヘチマと比較調査
6月13日	クラブ活動での実践①「スライム作り」：対象（サイエンスクラブ4～6年） ・身近にあるもので安価にもものづくりを行い、物質の性質の変化の不思議を実感し、その理由を科学的に探ろうとする態度を養う。
7月27日	自主研修会（1学期の反省と今後の研究の進め方）
8月 3日	理科教員サマースクール参加（火山地形の観察と実験教材の研修）
8月26日	基礎から学ぶ放射線セミナー参加（学校での観察・実験教材の研修）
9月 4日	科学の祭典（神戸会場）参加（生活の中の科学にふれるものづくり教材調査）
9月 9日	自主研修会（研修報告、文献研修）
9月～11月	植物観察の実践④「麦を育てよう」 対象：全校 ・麦の種の配布と栽培、観察 理科発展教材の実践①「電気で明かりをつけよう」：対象（3年児童） ・電気の流れるしくみがよく分かるようなスケルトンのものづくり
(成果と課題)	
<ul style="list-style-type: none"> ・植物の継続的な観察と栽培を通して、児童は、植物の成長に規則性があることに気づき、科学的な見方ができるようになった。また、自分の生活と植物のつながりを実感できた。 ・発展的な実験・ものづくりでは、面白い、不思議で終わるのでなく、原理や応用について児童が自ら探ろうとする科学的な探求意欲を育てる教材選択と指導の工夫を一層進めたい。 	